

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者
25 年－ 17 (25. 9. 2)	地域振興	<p><b>私学助成の充実強化等に関する意見書の提出について</b></p> <p>▶<b>陳情理由</b>  本県の私立高等学校等（高等学校、中等教育学校、中学校、小学校及び幼稚園）は、各々建学の精神に基づき、新しい時代に対応する特色ある教育を積極的に展開して、本県の公教育の発展に寄与している。</p> <p>しかしながら、私立学校が、時代や社会の要請に応じた新しい教育を実施するためには、これまで以上の経費を必要とするが、公立学校が高等学校まで無償化された中では、授業料の改定は甚だ難しい状況にある上、少子化の影響もあり、私立高等学校等の経営はいよいよ重大な局面を迎えていると言わざるを得ない。</p> <p>公教育の将来を考えると、公私相まつの教育体制が維持されてこそ、健全な発展が可能となり、個性化、多様化という時代の要請にも応えうるものと考えられる。</p> <p>そのためには、公立高等学校等に比べて遥かに財政的基盤の脆弱な私立高等学校等に対する助成措置の拡充が必要である。</p> <p>このことは、各都道府県が所管する事項と異なるものの、我が国の将来の発展に密接不可分の関係にある国民の教育の振興に関する事柄であり、国の全面的な財政支援が求められるところである。</p> <p>▶<b>陳情要旨</b>  現在、政府においては国と地方の役割を見直し、財政面での地方分権改革を推進中ではあるが、教育基本法第 8 条の「私立学校教育の振興」を名実共に確立するため、万難を排し私学助成に係る国庫補助制度を堅持し、より一層の充実を図るため、国に対し意見書を提出されるようお願い申し上げます。</p>	一般社団法人 鳥取県私立学校協会 会長 永 島 正 道 （鳥取市戎町 505 番地 1）